

会員ら資産運用学ぶ

釧路あすなろクラブ例会

第4部会が研究結果

フィナンシャル
プランナー 蛭子氏もアドバイス

中小企業経営者の異業種交流組織「釧路あすなろクラブ」(福田紀幸会長は16日夜、釧路キャ

表。金融商品の種類と内容について説明した。フィナンシャルプランナーで、ウェルズアンドプリ

ス代表取締役の蛭子宏一氏がプロの視点からアドバイスした。

同クラブの今年の年間テーマは「自己研鑽と協力同心」。発表例会は、四つある部会が年間の研修テーマに沿った独自の題材をそれぞれ決めて学習し、その結果を報告するもの。同部会は、景気後退と物価上昇という厳しい経営環境の下、各会員が効果的な資産運用ができるような情報の提供をと、今回のテーマを決め、幾度の打ち合わせを重ねるなど準備してきた。

この日は約30人が出席。冒頭、谷口部会長が趣旨説明を行い、「実際に資産運用を検討される



資産の運用について会員たちが学んだ例会

の性格を決める要素として「安全性」「流動性」「収益性」の3点を指摘。安全性と収益性、収益性と流動性が互いに相反することを説明。株式投資やFX(外国為替証拠金取引)、投資信託といった商品の内容を解説した。その後、蛭子氏が長期国際分散投資のリスクとリターンを紹介するなど、資産運用の有効性をアピールした。

(高田薫)